

新型コロナウイルス感染対策で木製パーテーションの製作を開始

お取引先様とともに事業再開を目指す飲食店舗様を応援します

クボデラ株式会社

クボデラ株式会社（東京都中野区、代表取締役 窪寺伸浩）は、5月22日、経済産業省が策定した中小企業生産性革命推進事業による「事業再開支援パッケージ」に基づき、中小企業の事業再開を強力に後押しすべく、持続化補助金（販路拡大等）を活用した事業再開支援を開始します。

同事業は、新型コロナウイルス対策として、令和2年度1次補正予算の「生産性革命推進事業」として取り組まれるもので、弊社では、無垢の木材で製作された小型の木製パーテーションを開発し、皆様とともに、主に飲食店舗の間仕切りや内装部材などに応援していきます。

パーテーション製作は、造作材プレカット加工を行う弊社首都圏サービスセンター（埼玉県さいたま市）の木材在庫と設備を活用して行います。枠及び下地は杉材で、表面に多様な針葉樹、広葉樹による100^{mm}角の無垢化粧板を貼ることで、意匠にも工夫を凝らしました。パーテーション専用脚も標準仕様として用意しております。



5月26日に新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の全国解除が決まり、今後、徐々に経済活動が正常化し始めますが、「新しい生活様式」が必要とされ、引き続き、三密の回避などソーシャルディスタンス等に配慮した取り組みが求められています。再開する飲食店舗等においても、これまで以上のきめ細かい配慮が必要になります。

経済産業省は、中小企業生産性革命推進事業による事業再開パッケージを策定し、新たに、中所得企業の事業再開の努力を強力に後押しするため、ガイドライン等に沿った感染防止対策の投資に対し、持続化補助金に定額補助・補助50万円の別枠を上乗せすることが決まりました。ガイドライン等に基づく主な感染防止対策は、消毒・マスク・清掃、飛沫防止対策、換気設備、その他の衛生管理などです。

弊社では持続化補助金を活用して事業再開に取り組む飲食店舗などに、皆様と連携して木製パーテーションを提案してまいりたいと考えます。皆様から受注していただきました飲食店舗等への木製パーテーション導入に伴う補助金申請等の手続全般は、弊社がお手伝いいたします。

木製パーテーションの仕様は次の通りです。

縦360^{mm}、横700^{mm}、厚さ25^{mm}。幅25^{mm}の杉枠に、125^{mm}幅の杉板を目透かしで入れて、下地面とし、表面に弊社が在庫する内外産針葉樹、広葉樹を原材料に、100^{mm}角（5^{mm}厚）加工し、下地の上に貼りました（写真）。

価格は化粧加工品が1枚5,000円、化粧加工なしが1枚3,000円。弊社首都圏サービスセンターから指定された飲食店舗等の現場に出荷いたします。納期は4営業日にてお願いいたします。この件の問い合わせ先 クボデラ株式会社 本社（担当=佐々木）





クボデラ株式会社

〒165-0027 東京都中野区野方 4-44-10-3F

電話 03-3386-1153 FAX 03-3386-1165

Email info@kubodera.co.jp

<https://kubodera.co.jp>

首都圏サービスセンター

〒336-0034 埼玉県さいたま市南区内谷 3-15-16

電話 048-845-7255 FAX 048-845-7256

【木製パーテーション 詳細ページ】

https://kubodera-zousaku.com/wood_partition/